

平成25年度第1回徳島県動物由来感染症対策検討会概要

議題

(1)平成24年度第2回検討会概要について

(2)厚生労働科学研究における重症熱性血小板減少症候群(SFTS)に係るマダニ・動物等の実態調査について

①「ダニ媒介性疾患としての現状と課題」

馬原医院 馬原 文彦 院長(当検討会委員長)

- ・ダニ媒介性疾患の現状と治療
- ・徳島県でのSFTS発生事例とその対応
- ・マダニに刺咬されたときの対処法

②「動物・マダニの調査と現状」

国立感染症研究所獣医科学部 森川 茂 部長

- ・重症熱性血小板減少症候群(SFTS)とは
- ・日本におけるSFTSの現状
- ・SFTSの制圧に向けた総合的研究
- ・SFTSウイルス抗体陽性動物の先行調査とその結果

③「感染症法における重症熱性血小板減少症候群(SFTS)について」

感染症・疾病対策室長

- ・国内発生の経緯
- ・国及び県の対応
- ・徳島県でのSFTS発生事例とその対応
- ・県民への周知

④「SFTS調査研究方針(案)」

安全衛生課 課長補佐

- ・これまでの経緯
- ・国における調査研究と依頼された調査研究の概要
- ・今後のスケジュールと徳島県における取組み

○「徳島県SFTS調査研究実施要領(案)」に基づき、国から依頼されたマダニのウイルスの保有状況調査と哺乳動物の抗体保有状況調査を進めていくことが承認された。

(3)台湾での狂犬病発生事例について

国立感染症研究所 獣医科学部 第二室 井上 智 室長

- ・台湾における狂犬病発生前及び発生後の対策
- ・台湾における対策から考察する日本における狂犬病対策